

昭和30年● 1月 棚倉町、社川村、高野村、近津・山岡組合村が合併、

新町名「棚倉町」とする

12月

役場庁舎を城跡2番地に改築

4月

棚倉幼稚園開設

4月

国鉄バス白棚高速線開通

4月

国民健康保険診療所開設

4月

水郡線全線ディーゼル化

4月

棚倉町商工会設立

4月

近津小学校が町内初の完全給食を始める

4月

郡内4町村で東白川地方衛生処理組合設立

4月

社川小学校玉野分校及び近津小学校山本分校廃校

5月

杜川小学校校舎を改築(木造2階建)

5月

東白川地方衛生処理組合し屎処理事業開始

5月

昭和40年● 1月 池内4町村で東白川地方衛生処理組合設立

4月

近津小学校校舎改築(鉄筋コンクリート3階建)

4月

高野小学校久慈川分校廃校

3月

杜川・高野・棚倉農業協同組合が合併し、「棚倉町農業協同組合」となる

5月

棚倉電報電話局内の電話が自動式に変わる(加入台数999台)

6月

棚倉町助産所開設

6月

町社会福祉協議会に心配ごと相談所開設

3月

棚倉小学校校舎改築(鉄筋コンクリート3階建)

5月

東白川地方衛生処理組合(み処理事業開始

6月

上水道給水開始(古町・南町・城跡・鉄炮町・下町地内)

6月

山岡小学校校舎改築(木造2階建)

3月

地域農集電話開通(加入台数1,119台)

4月

棚倉幼稚園園内開設

3月

棚倉城跡に中央公民館新築

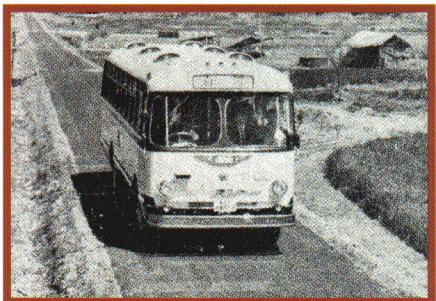
5月

棚倉小学校に学校給食センターが完成し、棚倉小学校、

棚倉幼稚園4つの中学校を対象に給食が始まる



昭和36年、町内初の完全給食が始まる



昭和32年、国鉄バス白棚高速線が開通

# 棚倉の流れ

## [棚倉町制史]

昭和30年1月、東白川の歴史あふれる地に誕生した棚倉町は

悠久なる時の流れのなかで、時に激しく、時にゆるやかに新たな歴史を刻んできました。

現在の町のいたるところに、この町を築き上げてきた先人の思いが流れています。



昭和47年、埼玉県川越市と友好都市となる



昭和45年、棚倉城跡に中央公民館が完成する



昭和43年、上水道の給水が開始される